

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で認め合い、励まし合い、支え合う子どもの育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.21

令和6年1月11日発行

文責 校長 市丸 明彦



モア スマイル



明けましておめでとうございます

今年も子供たちの「笑顔づくり」のために、全職員一丸となって頑張っていきます。今後とも、皆様方のご協力・ご支援をよろしくお願い致します。



〔3学期始業式の話より〕

全校の皆さん おはようございます。
そして、明けましておめでとうございます。
今日から3学期が始まりました。皆さんと久しぶりに元気な挨拶をしたり、明るい笑顔を見たりすることができて、とても嬉しく思います。また一緒に楽しく、笑顔いっぱいの鬼塚小学校になるように頑張っていきましょう。
ところで、新年を迎えて、冬休み中に何かめあてを立てた人はいますか？めあてをもつことはとても立派なことです。まだ、めあてを立てていない人も、新しい年を迎えたこの時期は、めあてを立てるのに最も適した時期ですから、ぜひ何かめあてを立ててほしいと思います。
外国のある調査では、目標を書いた人は書かない人よりもはるかに多くのことを達成できたとの報告があります。そして、その目標を達成するための目的や方法を書くと更に達成することができたそうです。
3学期は1学期や2学期と比べると、学校に来る日はずいぶん少なくなります。ちょっと油断しているとあっという間に終わってしまいます。そうならないように、計画的に過ごしていきましょう。
6年生は、卒業まであと2か月と少しになりました。小学校生活の最後の学期です。皆さんの大きなめあては、立派な6年生として鬼塚小学校を卒業していくことです。毎日、そのことを試されていますし、それだけ、毎日成長をすることもできます。卒業するその瞬間まで、自分の生活を見直して、素晴らしい卒業式を迎えてください。

大谷翔平選手ありがとう

冬休み中に大谷選手からグローブが届きましたので、始業式で紹介しました。現在は児童玄関に置いて、子供たちに自由に触らせています。今後は授業やクラブ等で使用したいと思います。また、唐津上場商工会の「こども応援し隊」からも軟式ボールを頂きました。ありがとうございました。

